

港湾業務艇「はくしゅう」お披露目会を開催しました！

令和4年6月6日(月)に境港市で、港湾業務艇「みほかぜ」の代替船として建造した港湾業務艇「はくしゅう」のお披露目会を開催しました。

除幕式の様子

当日は、あいにくの雨となりましたが、ご参列いただいた皆様により、多数のお祝いの言葉をいただいた後、船名の除幕式を行いました。除幕後「はくしゅう」という堂々とした文字が現れると、会場では大きな拍手が巻き起こりました。



記念撮影の様子

写真左より

鳥取県空港港湾課課長補佐

島根県港湾空港課長

NX境港海陸(株)代表取締役社長

境港市長

環日本海経済活動促進協議会会長・

境港商工会議所名誉会頭

境港管理組合事務局長

境港湾・空港整備事務所長

山橋 様

土谷 様

屬 様

伊達 様

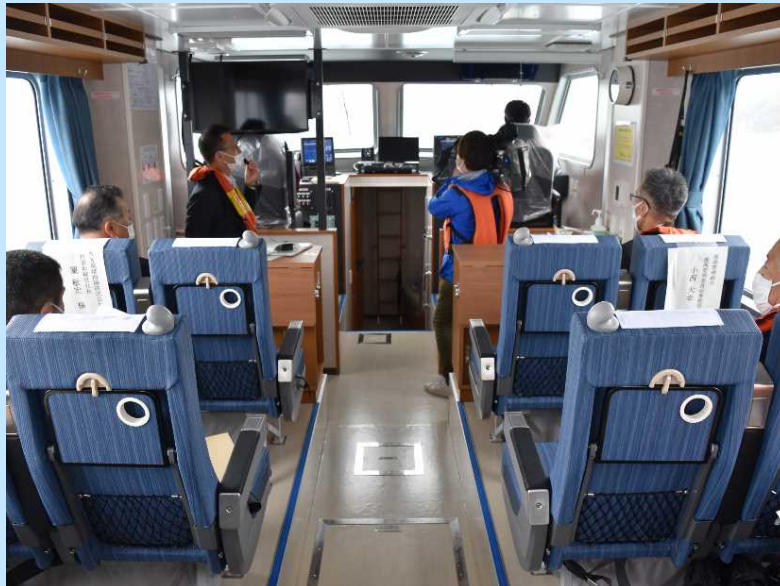
足立 様

小西 様

池田

境港視察の様子

除幕式終了後は、ご参列いただきました皆様には「はくしゅう」へご乗船いただき、江島大橋等の境港港湾施設をご視察いただきました。



視察時の船内の様子



境水道を疾走する「はくしゅう」

港湾業務艇 「はくしゅう」 の概要



【港湾業務艇とは】

港内に波が入ってこないようにする防波堤や、船舶に人の乗り降りや貨物の積み卸しを行うための岸壁等施設を整備する工事を行う際に、その監督や測量に使用する船舶です。また、地震や油流出などの災害時にも支援できるよう体制を整えています。

【「はくしゅう」を建造した目的について】

これまで就航していた「みほかぜ」は、平成4年2月に運航を開始し、船齢が30年を超え老朽化したことから、より迅速に災害支援に対応するため、新船「はくしゅう」を建造し機能強化を図るものです。

船名	はくしゅう
船の長さ	19.84m
総トン数	19トン
定員	20名
最大航行速度	36ノット
主機関	655kW×2基
推進器	ウォータージェット推進器
主な装備	マルチビームソナー

【船名「はくしゅう」の由来など】

- 鳥取県西部地域の特産品である「伯州綿」に由来。
- 船体の船名「はくしゅう」の文字は、境港市の伊達市長に揮毫いただきました。